



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月14日

上場会社名 MS & A Dインシュアランスグループホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 8725 URL <https://www.ms-ad-hd.com>
代表者 （役職名）取締役社長 CEO （氏名）船曳 真一郎
問合せ先責任者 （役職名）コーポレートコミュニケーション部 （氏名）土田 亮 TEL 03-3259-5056
報道グループ長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	保険収益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の 所有者に帰属する 四半期利益		四半期包括利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,686,187	14.1	440,926	33.4	329,785	33.0	328,618	33.4	413,830	17.1
2026年3月期第1四半期	1,478,344	—	330,641	—	247,983	—	246,369	—	353,472	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	226.84	226.82
2026年3月期第1四半期	162.99	162.96

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	30,124,805	6,730,490	6,671,308	22.1
2026年3月期	29,592,153	6,481,239	6,419,831	21.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	77.50	—	82.50	160.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		85.00	—	85.00	170.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2026年3月期第2四半期末の内訳は普通配当60円00銭、特別配当17円50銭、2026年3月期期末の内訳は普通配当65円00銭、特別配当17円50銭、2027年3月期（予想）第2四半期末及び2027年3月期（予想）期末の内訳はそれぞれ普通配当70円00銭、特別配当15円00銭です。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	円 銭
通期	425,000	△16.8	295.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	1,492,551,732株	2026年3月期	1,492,551,732株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	51,193,740株	2026年3月期	41,612,213株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	1,448,618,240株	2026年3月期1Q	1,511,549,484株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び一定の前提に基づいて作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

添 付 資 料 の 目 次

1. 経営成績等の概況	
（1）経営成績の概況	2
（2）財政状態の概況	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
（1）要約四半期連結財政状態計算書	4
（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
（3）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
（セグメント情報）	7
（親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	9

[決算説明資料]

四半期連結決算の概要

（1）グループ連結業績の状況	10
（2）国内損害保険子会社の状況	11
（3）海外保険子会社の状況	14
（4）国内生命保険子会社の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における経営成績は次のとおりとなりました。

保険サービス損益は、保険収益が1兆6,861億円、保険サービス費用が1兆3,270億円、再保険損益が△1,499億円となった結果、前年同四半期連結累計期間に比べ457億円増加し、2,092億円となりました。また金融損益は、投資損益が4,747億円、保険金融損益が△2,290億円となったことから、前年同四半期連結累計期間に比べ705億円増加し、2,456億円となりました。

これらの損益にその他の収益・費用や持分法による投資損益等を加減算した税引前四半期利益は4,409億円となり、法人所得税費用1,111億円等を加減算した親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ822億円増加し、3,286億円となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

なお、国内損害保険事業の保険収益、保険サービス費用、再保険損益及び保険サービス損益には地震保険（家計地震）及び自動車損害賠償責任保険は含んでおりません。

① 国内損害保険事業（三井住友海上火災保険株式会社）

保険サービス損益は、保険収益が4,956億円、保険サービス費用が3,802億円、再保険損益が△428億円となった結果、725億円となりました。また金融損益は、投資損益が1,866億円、保険金融損益が△80億円となったことから、1,786億円となりました。

これらの損益にその他の収益・費用等を加減算した税引前四半期利益は2,372億円となり、法人所得税費用496億円を加減算した親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ723億円増加し、1,875億円となりました。

② 国内損害保険事業（あいおいニッセイ同和損害保険株式会社）

保険サービス損益は、保険収益が3,673億円、保険サービス費用が2,875億円、再保険損益が△216億円となった結果、581億円となりました。また金融損益は、投資損益が768億円、保険金融損益が△68億円となったことから、700億円となりました。

これらの損益にその他の収益・費用等を加減算した税引前四半期利益は1,207億円となり、法人所得税費用330億円を加減算した親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ354億円増加し、877億円となりました。

③ 国内損害保険事業（三井ダイレクト損害保険株式会社）

保険サービス損益は、保険収益が113億円、保険サービス費用が106億円となった結果、5億円となりました。また金融損益は1億円となりました。

これらの損益にその他の収益・費用等を加減算した税引前四半期利益は6億円となり、法人所得税費用を加減算した親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ5億円増加し、6億円となりました。

④ 海外事業（海外子会社・関連会社）

保険サービス損益は、保険収益が6,907億円、保険サービス費用が5,358億円、再保険損益が△975億円となった結果、573億円となりました。また金融損益は、投資損益が539億円、保険金融損益が△142億円となったことから、397億円となりました。

これらの損益にその他の収益・費用や持分法による投資損益等を加減算した税引前四半期利益は1,171億円となり、法人所得税費用195億円等を加減算した親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ509億円増加し、964億円となりました。

⑤ 国内生命保険事業（三井住友海上あいおい生命保険株式会社）

保険サービス損益は、保険収益が639億円、保険サービス費用が472億円、再保険損益が△9億円となった結果、157億円となりました。また金融損益は、投資損益が263億円、保険金融損益が△210億円となったことから、52億円となりました。

これらの損益にその他の収益・費用等を加減算した税引前四半期利益は202億円となり、法人所得税費用59億円を加減算した親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ114億円増加し、143億円となりました。

⑥ 国内生命保険事業（三井住友海上プライマリー生命保険株式会社）

保険サービス損益は、保険収益が255億円、保険サービス費用が207億円、再保険損益が△9億円となった結果、38億円となりました。また金融損益は、投資損益が1,885億円、保険金融損益が△1,895億円となったことから、△9億円となりました。

これらの損益にその他の収益・費用等を加減算した税引前四半期利益は23億円となり、法人所得税費用7億円を加減算した親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ599億円減少し、16億

円となりました。

（2）財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,326億円増加し、30兆1,248億円となりました。また、資本合計は、前連結会計年度末に比べ2,492億円増加し、6兆7,304億円となりました。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
現金及び現金同等物	2,513,765	2,136,035
デリバティブ資産	126,967	140,328
投資有価証券	20,132,834	20,447,157
貸付金	1,121,591	1,145,560
その他の金融投資	244,051	263,123
投資不動産	62,866	62,785
再保険契約資産	2,435,453	2,539,898
保険契約資産	17,483	18,877
持分法で会計処理されている投資	917,477	1,182,052
有形固定資産	375,137	375,181
無形資産	333,980	324,967
退職給付に係る資産	1,326	850
未収法人所得税等	42,532	31,061
繰延税金資産	29,698	44,220
その他の資産	1,216,253	1,394,852
売却目的で保有する資産	20,732	17,850
資産合計	29,592,153	30,124,805
負債		
レボ取引及び他の類似の担保付借入	481,620	652,720
デリバティブ負債	156,680	144,470
投資契約負債	789,755	753,120
保険契約負債	18,604,850	18,859,405
再保険契約負債	3,760	1,214
社債及び借入金	1,039,038	1,044,295
退職給付に係る負債	120,038	121,225
未払法人所得税等	163,075	102,415
繰延税金負債	873,246	916,262
引当金	16,171	15,146
その他の負債	848,065	770,837
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	14,609	13,200
負債合計	23,110,913	23,394,315
資本		
資本金	101,367	101,367
資本剰余金	205,351	205,778
利益剰余金	4,928,301	5,190,148
自己株式	△150,623	△192,855
その他の資本の構成要素	1,335,434	1,366,869
親会社の所有者に帰属する持分合計	6,419,831	6,671,308
非支配持分	61,407	59,181
資本合計	6,481,239	6,730,490
負債及び資本合計	29,592,153	30,124,805

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
保険収益	1,478,344	1,686,187
保険サービス費用	1,221,914	1,327,006
再保険損益	△92,995	△149,956
保険サービス損益	163,434	209,224
金利収益	70,012	79,560
その他の投資損益	67,576	395,199
投資損益	137,589	474,760
保険金融費用（純額）	△31,425	238,530
再保険金融収益（純額）	6,142	9,454
保険金融損益	37,568	△229,075
金融損益	175,158	245,685
その他の金融費用	4,000	6,944
その他の収益	9,164	21,100
その他の費用	19,502	42,989
持分法による投資損益	6,387	14,851
税引前四半期利益	330,641	440,926
法人所得税費用	82,657	111,141
四半期利益	247,983	329,785
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	246,369	328,618
非支配持分	1,614	1,166
1株当たり四半期利益：		
基本的1株当たり四半期利益	162円99銭	226円84銭
希薄化後1株当たり四半期利益	162円96銭	226円82銭

(要約四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	247,983	329,785
その他の包括利益：		
純損益に振り替えられることのない項目：		
確定給付制度の再測定	△10	△206
資本性金融商品に対する投資	101,068	15,959
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	3,917	2,244
純損益に振り替えられることのない項目合計	104,975	17,998
純損益に振り替えられる可能性のある項目：		
在外営業活動体の為替換算差額	△19,757	50,913
負債性金融商品に対する投資	△59,390	△57,091
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,144	3,034
先渡契約の先渡要素及び外貨ベース・スプレッド	139	875
保険契約に係る割引率変動差額	93,976	55,584
再保険契約に係る割引率変動差額	226	△5,645
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△15,826	18,375
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	513	66,046
税引後その他の包括利益	105,488	84,044
四半期包括利益	353,472	413,830
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	351,434	413,224
非支配持分	2,037	605

(3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	国内損害保険事業			海外事業	国内生命保険事業	
	(三井住友海上)	(あいおいニッセイ同和損保)	(三井ダイレクト損保)	(海外子会社・関連会社)	(三井住友海上あいおい生命)	(三井住友海上プライマリー生命)
収益(注1)						
外部顧客からの収益	464,873	336,973	9,513	513,202	62,589	19,284
セグメント間の内部収益又は振替高	8,745	13,462	—	2,546	—	—
計	473,619	350,436	9,513	515,749	62,589	19,284
セグメント利益又は損失(△)(注5)	115,202	52,219	89	45,591	2,860	61,680

(単位: 百万円)

	その他(注2)	合計	調整額(注3、4)	要約四半期連結財務諸表計上額
収益(注1)				
外部顧客からの収益	1,673	1,408,110	70,234	1,478,344
セグメント間の内部収益又は振替高	209	24,964	△24,964	—
計	1,883	1,433,074	45,269	1,478,344
セグメント利益又は損失(△)(注5)	3,694	281,339	△34,970	246,369

(注) 1 収益は、保険事業にあつては保険収益、その他の事業にあつてはその他の収益、要約四半期連結財務諸表計上額にあつては保険収益の金額を記載しております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びその他収益を稼得する事業活動であり、報告セグメント以外の国内保険会社が営む国内損害保険事業、国内保険会社以外のグループ会社が営む金融サービス事業及び社会課題へのソリューション事業並びに当社によるグループ会社以外の会社への事業投資等であります。

3 外部顧客からの収益の調整額は、地震保険(家計地震)及び自動車損害賠償責任保険に係る金額等であります。

4 セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去△32,245百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,362百万円のほか、国内保険子会社に対するパーチェス法適用に係る損益の調整額や無形資産の償却額等1,637百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

5 セグメント利益又は損失は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の金額を記載しております。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

（単位：百万円）

	国内損害保険事業			海外事業	国内生命保険事業	
	(三井住友海上)	(あいおいニッセイ同和損保)	(三井ダイレクト損保)	(海外子会社・関連会社)	(三井住友海上あいおい生命)	(三井住友海上プライマリー生命)
収益（注1）						
外部顧客からの収益	485,125	350,009	11,318	679,138	63,987	25,502
セグメント間の内部収益又は振替高	10,514	17,386	—	1,279	—	—
計	495,639	367,395	11,318	680,418	63,987	25,502
セグメント利益又は損失（△）（注5）	187,544	87,714	638	96,493	14,339	1,691

（単位：百万円）

	その他 （注2）	合計	調整額 （注3、4）	要約四半期 連結財務諸表 計上額
収益（注1）				
外部顧客からの収益	2,318	1,617,399	68,787	1,686,187
セグメント間の内部収益又は振替高	469	29,650	△29,650	—
計	2,787	1,647,050	39,137	1,686,187
セグメント利益又は損失（△）（注5）	7,325	395,748	△67,129	328,618

（注）1 収益は、保険事業にあつては保険収益、その他の事業にあつてはその他の収益、要約四半期連結財務諸表計上額にあつては保険収益の金額を記載しております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びその他収益を稼得する事業活動であり、報告セグメント以外の国内保険会社が営む国内損害保険事業、国内保険会社以外のグループ会社が営む金融サービス事業及び社会課題へのソリューション事業並びに当社によるグループ会社以外の会社への事業投資等であります。

3 外部顧客からの収益の調整額は、地震保険（家計地震）及び自動車損害賠償責任保険に係る金額等であります。

4 セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去△60,219百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△6,998百万円、子会社の事業を分割したことによる収益3,572百万円のほか、国内保険子会社に対するパーチェス法適用に係る損益の調整額や無形資産の償却額等△3,484百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

5 セグメント利益又は損失は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の金額を記載しております。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費及び償却費	25,578	27,130

〔 決 算 説 明 資 料 〕

四半期連結決算の概要

(1) グループ連結業績の状況

(単位：億円)

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
保険収益 ①	14,783	16,861	2,078	14.1 %
保険サービス損益 ②	1,634	2,092	457	28.0
金融損益 ③	1,751	2,456	705	40.3
税引前四半期利益 ④	3,306	4,409	1,102	33.4
親会社の所有者に帰属する四半期利益 ⑤	2,463	3,286	822	33.4

保険収益、親会社の所有者に帰属する四半期利益の内訳

(単位：億円)

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
保険収益 ⑥	14,783	16,861	2,078	14.1 %
三井住友海上 ⑦	5,105	5,319	214	4.2
あいおいニッセイ同和損保 ⑧	3,847	4,013	165	4.3
小計 (2社単純合計) ⑨	8,953	9,332	379	4.2
三井ダイレクト損保 ⑩	95	113	17	18.7
海外保険子会社 ⑪	5,257	6,907	1,650	31.4
三井住友海上あいおい生命 ⑫	625	639	13	2.2
三井住友海上プライマリー生命 ⑬	192	255	62	32.2
その他／連結調整等 ⑭	△ 341	△ 387	△ 45	—
親会社の所有者に帰属する四半期利益 ⑮	2,463	3,286	822	33.4
三井住友海上 ⑯	1,152	1,875	723	62.8
あいおいニッセイ同和損保 ⑰	522	877	354	68.0
小計 (2社単純合計) ⑱	1,674	2,752	1,078	64.4
三井ダイレクト損保 ⑲	0	6	5	610.6
海外保険子会社 ⑳	455	964	509	111.6
三井住友海上あいおい生命 ㉑	28	143	114	401.3
三井住友海上プライマリー生命 ㉒	616	16	△ 599	△ 97.3
その他／連結調整等 ㉓	△ 312	△ 598	△ 285	—

(ご参考) グループ経営指標

(単位：億円)

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
修正利益 ㉔	2,395	3,106	711	29.7 %
(うち政策株式売却損益) ㉕	532	596	64	12.0
国内損害保険事業 ㉖	1,730	1,836	106	6.2
海外事業 ㉗	559	1,088	529	94.5

(注) 1. 修正利益＝当期利益＋政策株式売却損益・純投資株式売却損益－市況変動影響・新契約費繰延影響－その他特殊要因

2. 国内損害保険事業には国内損害保険子会社が営む海外事業、アセットマネジメント事業及びベンチャー・キャピタル事業等を含めておりません。

3. 海外事業には当社及び国内損害保険子会社が営む海外事業を含めております。

(2) 国内損害保険子会社の状況

①主要2社の状況

三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保の業績の単純合算数値を記載しております。

(単位：億円)

		2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
保険収益（全種目合計）	①	8,953	9,332	379	4.2 %
(+) 保険収益	注1 ②	8,240	8,630	389	4.7
(-) 保険サービス費用	注1 ③	6,359	6,678	319	5.0
発生保険金	注1、2 ④	4,158	4,450	291	7.0
事業費	注1、3 ⑤	2,375	2,429	53	2.3
不利な契約に係る損失	注1 ⑥	△ 174	△ 200	△ 26	—
(+) 再保険損益	注1 ⑦	△ 691	△ 645	46	—
保険サービス損益	注1 ⑧	1,189	1,306	116	9.8
(+) 投資損益	⑨	1,065	2,635	1,569	147.3
金利収益	⑩	163	178	14	9.0
その他の投資損益	⑪	901	2,456	1,554	172.4
(+) 保険金融損益	⑫	△ 73	△ 148	△ 75	—
金融損益	⑬	992	2,486	1,494	150.6
(+) その他の損益	⑭	△ 28	△ 212	△ 184	—
税引前四半期利益	⑮	2,152	3,580	1,427	66.3
(-) 法人所得税費用	⑯	478	827	348	72.9
親会社の所有者に帰属する四半期利益	⑰	1,674	2,752	1,078	64.4

諸 比 率	損害率	注1、4 ⑱	56.7 %	56.7 %	0.0 %
	事業費率	注1、5 ⑲	28.8 %	28.1 %	△ 0.7 %
	コンバインド・レシオ	注1、6 ⑳	85.5 %	84.8 %	△ 0.7 %

- (注) 1. 地震保険（家計地震）、自動車損害賠償責任保険を除いております。
2. 発生保険金には損害調査費を含んでおります。
3. 事業費は新契約費の当該年度償却額及び維持費の合計であります。
4. 損害率＝（発生保険金＋不利な契約に係る損失＋再保険損益）÷保険収益
5. 事業費率＝事業費÷保険収益
6. コンバインド・レシオ＝損害率＋事業費率
7. 一定の要件を満たすファンド（SE：Structured Entity）を連結しております。

②三井住友海上の状況

(単位：億円)

		2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
保険収益（全種目合計）	①	5,105	5,319	214	4.2 %
(+) 保険収益	注1 ②	4,736	4,956	220	4.6
(-) 保険サービス費用	注1 ③	3,503	3,802	299	8.5
発生保険金	注1、2 ④	2,255	2,538	282	12.5
事業費	注1、3 ⑤	1,337	1,375	38	2.9
不利な契約に係る損失	注1 ⑥	△ 89	△ 111	△ 21	—
(+) 再保険損益	注1 ⑦	△ 473	△ 428	44	—
保険サービス損益	注1 ⑧	759	725	△ 34	△ 4.6
(+) 投資損益	⑨	740	1,866	1,126	152.2
金利収益	⑩	72	78	6	8.7
その他の投資損益	⑪	667	1,788	1,120	167.8
(+) 保険金融損益	⑫	△ 27	△ 80	△ 53	—
金融損益	⑬	712	1,786	1,073	150.6
(+) その他の損益	⑭	△ 21	△ 138	△ 117	—
税引前四半期利益	⑮	1,450	2,372	921	63.5
(-) 法人所得税費用	⑯	298	496	198	66.4
親会社の所有者に帰属する四半期利益	⑰	1,152	1,875	723	62.8

諸 比 率	損害率	注1、4 ⑱	55.7 %	57.6 %	1.9 %
	事業費率	注1、5 ⑲	28.2 %	27.8 %	△ 0.4 %
	コンバインド・レシオ	注1、6 ⑳	83.9 %	85.4 %	1.5 %

- (注) 1. 地震保険（家計地震）、自動車損害賠償責任保険を除いております。
2. 発生保険金には損害調査費を含んでおります。
3. 事業費は新契約費の当該年度償却額及び維持費の合計であります。
4. 損害率＝（発生保険金＋不利な契約に係る損失＋再保険損益）÷保険収益
5. 事業費率＝事業費÷保険収益
6. コンバインド・レシオ＝損害率＋事業費率
7. 一定の要件を満たすファンド（SE：Structured Entity）を連結しております。

③あいおいニッセイ同和損保の状況

(単位：億円)

		2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
保険収益（全種目合計）	①	3,847	4,013	165	4.3%
(+) 保険収益	注1 ②	3,504	3,673	169	4.8
(-) 保険サービス費用	注1 ③	2,855	2,875	20	0.7
発生保険金	注1、2 ④	1,903	1,912	9	0.5
事業費	注1、3 ⑤	1,038	1,053	15	1.5
不利な契約に係る損失	注1 ⑥	△ 85	△ 89	△ 4	—
(+) 再保険損益	注1 ⑦	△ 218	△ 216	1	—
保険サービス損益	注1 ⑧	430	581	151	35.2
(+) 投資損益	⑨	325	768	442	135.9
金利収益	⑩	91	99	8	9.3
その他の投資損益	⑪	234	668	434	185.3
(+) 保険金融損益	⑫	△ 46	△ 68	△ 22	—
金融損益	⑬	279	700	420	150.5
(+) その他の損益	⑭	△ 6	△ 74	△ 67	—
税引前四半期利益	⑮	702	1,207	505	72.0
(-) 法人所得税費用	⑯	179	330	150	83.8
親会社の所有者に帰属する四半期利益	⑰	522	877	354	68.0

諸比率	損害率	注1、4 ⑱	58.1 %	55.5 %	△ 2.6 %
	事業費率	注1、5 ⑲	29.6 %	28.7 %	△ 0.9 %
	コンバインド・レシオ	注1、6 ⑳	87.7 %	84.2 %	△ 3.5 %

- (注) 1. 地震保険（家計地震）、自動車損害賠償責任保険を除いております。
2. 発生保険金には損害調査費を含んでおります。
3. 事業費は新契約費の当該年度償却額及び維持費の合計であります。
4. 損害率＝（発生保険金＋不利な契約に係る損失＋再保険損益）÷保険収益
5. 事業費率＝事業費÷保険収益
6. コンバインド・レシオ＝損害率＋事業費率
7. 一定の要件を満たすファンド（SE：Structured Entity）を連結しております。

(3) 海外保険子会社の状況

各社の業績の単純合算数値を記載しております。

(単位：億円)

		2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
(+) 保険収益	①	5,257	6,907	1,650	31.4 %
(-) 保険サービス費用	②	4,545	5,358	813	17.9
発生保険金	注1 ③	3,185	3,628	443	13.9
事業費	注2 ④	1,320	1,715	395	29.9
不利な契約に係る損失	⑤	39	13	△ 25	△ 65.0
(+) 再保険損益	⑥	△ 374	△ 975	△ 600	—
保険サービス損益	⑦	337	573	236	70.0
(+) 投資損益	⑧	296	539	243	81.9
金利収益	⑨	165	192	26	16.0
その他の投資損益	⑩	131	347	216	165.2
(+) 保険金融損益	⑪	△ 100	△ 142	△ 41	—
金融損益	⑫	195	397	201	102.7
(+) その他の損益	⑬	△ 21	14	36	—
(+) 持分法による投資損益	⑭	59	185	126	212.6
税引前四半期利益	⑮	571	1,171	599	105.0
(-) 法人所得税費用	⑯	99	195	95	95.4
親会社の所有者に帰属する四半期利益	注3 ⑰	455	964	509	111.6

諸 比 率	損害率	注4 ⑱	68.5 %	66.9 %	△ 1.6 %
	事業費率	注5 ⑲	25.1 %	24.8 %	△ 0.3 %
	コンバインド・レシオ	注6 ⑳	93.6 %	91.7 %	△ 1.9 %

- (注) 1. 発生保険金には損害調査費を含んでおります。
2. 事業費は新契約費の当該年度償却額及び維持費の合計であります。
3. 四半期利益は出資持分考慮後であります。
4. 損害率＝（発生保険金＋不利な契約に係る損失＋再保険損益）÷保険収益
5. 事業費率＝事業費÷保険収益
6. コンバインド・レシオ＝損害率＋事業費率

(4) 国内生命保険子会社の状況

①三井住友海上あいおい生命の状況

a. 保険引受の状況

(単位: 億円)

		2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
		(2026年度期首)		(2026年度期首比)	%
保有契約高	①	210,303	208,899	△ 1,403	△ 0.7
新契約高	②	4,109	3,518	△ 591	△ 14.4
保有契約年換算保険料	③	4,186	4,161	△ 24	△ 0.6
うち保障性商品 (定期、収入保障、医療・ガン等)	④	2,631	2,636	5	0.2
新契約年換算保険料	⑤	56	50	△ 5	△ 10.0
うち保障性商品 (定期、収入保障、医療・ガン等)	⑥	48	45	△ 3	△ 6.6

b. 損益の状況

(単位: 億円)

		2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
					%
(+) 保険収益	⑦	625	639	13	2.2
(-) 保険サービス費用	⑧	487	472	△ 14	△ 3.0
(+) 再保険損益	⑨	△ 4	△ 9	△ 4	—
保険サービス損益	⑩	133	157	23	17.7
CSMの解放	注1 ⑪	136	133	△ 2	△ 1.9
リスク調整の変動	注2、4 ⑫	55	48	△ 6	△ 11.7
実績調整	注3、4 ⑬	14	6	△ 7	△ 52.0
不利な契約に係る損失	⑭	△ 68	△ 29	39	—
PAA損益	注5 ⑮	1	7	5	311.6
再保険損益	⑯	△ 4	△ 9	△ 4	—
金融損益	⑰	△ 88	52	140	—
(+) 投資損益	⑱	89	263	173	193.8
金利収益	⑲	162	177	14	9.2
その他の投資損益	⑳	△ 72	85	158	—
(+) 保険金融損益	㉑	△ 177	△ 210	△ 32	—
(+) その他の損益	㉒	△ 5	△ 7	△ 1	—
税引前四半期利益	㉓	40	202	162	404.4
(-) 法人所得税費用	㉔	11	59	47	412.0
親会社の所有者に帰属する四半期利益	㉕	28	143	114	401.3

新契約CSM	注7 ㉖	70	76	6	8.9
CSM	注7 ㉗	(2026年度期首) 5,916	(2026年度期首比) 5,562	△ 353	△ 6.0

- (注) 1. CSMの解放は当期に提供したサービスに基づくカバー単位に配分された契約上のサービスマージン (CSM: Contractual Service Margin) の金額であります。
2. リスク調整の変動は当期に消滅したリスクに関する非金融リスクに係るリスク調整の金額であります。
3. 実績調整は予想される保険料や保険金、維持費等の金額と、実際のコストとの差額であります。
4. 不利な契約に係る損失の戻入はリスク調整の変動及び実績調整に含めております。
5. PAA損益は保険料配分アプローチ (PAA: Premium Allocation Approach) を適用した保険契約により生じた損益であります。
6. 一定の要件を満たすファンド (SE: Structured Entity) を連結しております。
7. 再保険控除後の金額であります。

②三井住友海上プライマリー生命の状況

a. 保険引受の状況

(単位：億円)

		2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
		(2026年度期首)		(2026年度期首比)	%
保有契約高	①	93,257	97,087	3,829	4.1
収入保険料	②	2,684	2,703	18	0.7

b. 損益の状況

(単位：億円)

		2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	比較増減	増減率
					%
(+) 保険収益	③	192	255	62	32.2
(-) 保険サービス費用	④	215	207	△ 8	△ 3.8
(+) 再保険損益	⑤	12	△ 9	△ 22	△ 173.8
保険サービス損益	⑥	△ 10	38	48	—
CSMの解放	注1 ⑦	50	66	16	31.8
リスク調整の変動	注2,4 ⑧	5	5	0	17.2
実績調整	注3,4 ⑨	0	11	11	—
不利な契約に係る損失	⑩	△ 78	△ 36	42	—
再保険損益	⑪	12	△ 9	△ 22	△ 173.8
金融損益	⑫	853	△ 9	△ 863	△ 101.1
(+) 投資損益	⑬	193	1,885	1,692	875.7
金利収益	⑭	215	244	29	13.8
その他の投資損益	⑮	△ 21	1,640	1,662	—
(+) 保険金融損益	⑯	660	△ 1,895	△ 2,555	△ 387.1
(+) その他の損益	⑰	△ 2	△ 4	△ 2	—
税引前四半期利益	⑱	841	23	△ 817	△ 97.2
(-) 法人所得税費用	⑲	224	7	△ 217	△ 96.9
親会社の所有者に帰属する四半期利益	⑳	616	16	△ 599	△ 97.3

(注) 1. CSMの解放は当期に提供したサービスに基づくカバー単位に配分された契約上のサービスマージン

(CSM: Contractual Service Margin) の金額であります。

2. リスク調整の変動は当期に消滅したリスクに関する非金融リスクに係るリスク調整の金額であります。

3. 実績調整は予想される保険料や保険金、維持費等の金額と、実際の金額との差額であります。

4. 不利な契約に係る損失の戻入はリスク調整の変動及び実績調整に含めております。

5. 一定の要件を満たすファンド (SE: Structured Entity) を連結しております。